～元気が最高のボランティア～「元気に百歳」クラブ

クラブだより

こころ輝いて

2013年冬号
（2013年12月5日発行）

会員数：183名
（2013年11月末日現在）

http://v100c.org

宮崎・高千穂の夜神楽は十一月下旬から二月上旬にかけて、夜を徹して五穀豊穣を願う三十三番の神楽を奉納します。氏神様と舞手と里役人と見物人がくりひろげる「神遊び」これぞ和の暮らしです。

和の暮らしシリーズ 冬

表紙 絵とことば　上村禎彦さん・タイトル文字 住田道男さん

NEXT10へ 全国のみなさまをつなぐ「クラブだより・冬号」

台風２６号が伊豆大島に大きな爪跡を残して、短い秋が去っていくと、次はあわただしい師走…今年の冬は酷寒の気配が伝えられています。次なる願いは「春よこい、早くこい」。寒さの厳しい中国では、お正月に８１枚の花びらを描いて、１日１枚色を塗ってゆく。そして、その花びら全部に色がついたとき、寒さが和らぐとされています。これを「九九消寒」と呼んで春を待ち望むそうです。その頃日本では春の彼岸を迎えます。